

感染症に気をつけよう!

2022年【9月号】

横浜市内の感染症 流行状況

8月29日
発行



感染症*	流行状況		説明【解説付き既刊号等】 ← クリック
新型コロナウイルス感染症*	大流行	やや減少	8月以降は、ゆるやかに減少傾向ですが、幅広い年齢層での感染がみられます。【'22.8号】
手足口病**	警報	横ばい	8月上旬に流行警報が出ました。警報レベルの流行が継続中です。【臨時情報】['19.7号]
梅毒**	発生	横ばい	梅毒などの性感染症は、報告数の比較的多い状況が続いています。【ちらし】

国立感染症研究所*

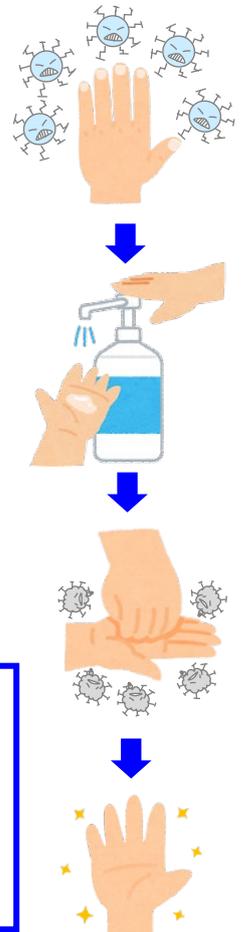
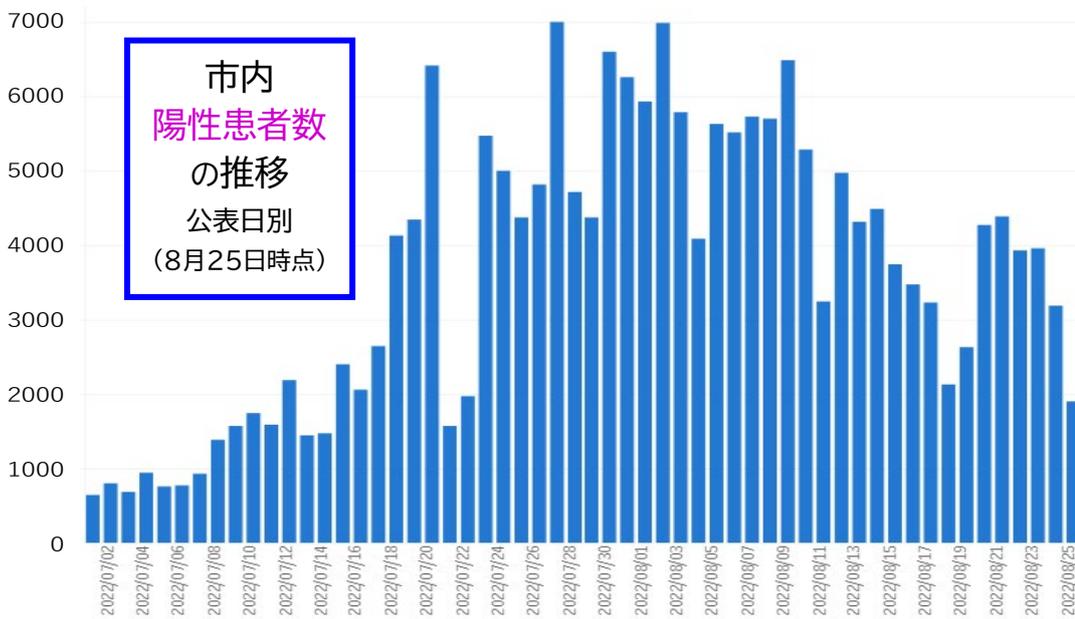
厚生労働省**

横浜市衛生研究所【感染症情報センター】

今、気をつけたい感染症



新型コロナウイルス感染症



- 手や指などのウイルス対策では、**洗い流すことが最も重要**です。
- 流水で手洗いができない時は、**アルコールを含んだ手指消毒薬**を使いましょう。(アルコールは、ウイルスの膜を壊して無毒化します。)
- 手のひらに消毒薬を約3ml(ポンプ1回分)取り、初めに両手の指先に消毒薬をすりこみます。**指先から消毒するのがポイント**です。*

参考リンク: 横浜市保健所

【新型コロナウイルス感染症に関する情報について】

【新型コロナウイルスワクチン接種について】